

# 国際砂防フォーラム2011

～「立山・黒部」の世界遺産を目指して

・山と水を治める立山砂防～

平成23年10月5日（水）

インテックビル スカイホール

主 催

国際砂防フォーラム実行委員会

# 講演概要目次

## 1. 国際砂防フォーラム2011プログラム

## 2. 開会挨拶・来賓挨拶

開会挨拶 富山県知事

来賓挨拶 国土交通省水管理・国土保全局砂防部長

## 3. 特別講演

「世界文化遺産の新しい考え方と『防災』の位置付け」

西村 幸夫氏 日本イコモス国内委員会委員長

## 4. 講演及びディスカッション

### ○講演

「スイスにおける砂防」

アンドレアス ゲッツ氏 スイス環境庁次官

「砂防の国際化 ―砂防の重要性、概念、発展と国際化―」

ヨガナス アディカリ氏

(独) 土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター専門研究員

「砂防の国際的な広がりに向けて」

―国際砂防フォーラム(2009,2010)のまとめと砂防の世界的価値を高めるための提案」

大井 英臣氏

(独) 国際協力機構地球環境部アドバイザー

### ○ディスカッション

## 5. 立山砂防の現地視察



# 国際砂防フォーラム2011

～「立山・黒部」の世界遺産を目指して

・山と水を治める 立山砂防～

平成23年10月5日（水）

インテックビル スカイホール

主催

国際砂防フォーラム実行委員会



# 開催要領

## ○開催趣旨

- ・ 白岩砂防えん堤の重要文化財指定にあわせ、富山が世界に広まった近代砂防技術発祥の地であることや、立山砂防の文化的価値を広く紹介する。
- ・ 世界の多くの国で日本の砂防技術が導入され防災対策に寄与しているなど、日本の砂防技術の国際的な広がりとその貢献について広く知見を得る。

## ○開催日時

平成23年10月 5日(水)

## ○会 場

インテックビル 3階 スカイホール

## ○主 催

国際砂防フォーラム実行委員会

## ○後 援

(社)全国治水砂防協会、(社)砂防学会、(社)日本地すべり学会、  
全国近代化遺産活用連絡協議会、富山県治水砂防協会、(社)全国治水砂防協会立山支部、  
(社)斜面防災対策技術協会富山県支部、(社)富山県建設業協会、立山砂防女性サロンの会、  
(財)立山カルデラ砂防博物館、立山砂防スペシャルエンジニア、  
NPO法人富山県砂防ボランティア協会、「立山・黒部」を誇りとし世界に発信する県民の会、  
立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会、富山県教育委員会

※このフォーラムは、(財)河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

# プログラム

13:00 開 場

13:30 開会挨拶 富山県知事 石井 隆一

来賓挨拶 国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部長 南 哲行

13:45 特別講演

「世界文化遺産の新しい考え方と『防災』の位置づけ」

西村 幸夫氏 日本イコモス国内委員会委員長

————— 休 憩 —————

14:50 講演及びディスカッション

○映像上映

「黎明期の立山砂防～富山の人々の闘い～」などから

○講演及びディスカッション

アンドレアス ゲッツ 氏 スイス環境庁(FOEN)次官

ヨガナス アディカリ 氏

(独)土木研究所水災害リスクマネジメント国際センター専門研究員

コメンテーター

大井 英臣 氏

(独)国際協力機構地球環境部アドバイザー

コーディネーター

吉友 嘉久子 氏

立山砂防女性サロンの会アドバイザー

16:45 閉 会

# 講演者の紹介

## ◆特別講演

西村 幸夫 氏 日本イコモス国内委員会委員長

1996年 東京大学工学部都市工学科教授

2008年 同大学先端科学技術研究センター教授を兼務

2011年 同大学副学長

専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画、市民主体のまちづくりなど。

国土交通省国土審議会委員、文化庁文化審議会臨時委員、同文化審議会文化政策部会委員などをつとめる。

国際記念物遺跡会議(ICOMOS)元副会長。



## ◆講演及びディスカッション

アンドレアス ゲッツ 氏(スイス)

スイス環境庁(FOEN)次官

国際防災学会インタープリバント・スイス代表幹事

チューリッヒのスイス連邦工科大学で土木工学の学位を取得。スイス連邦において、洪水防御・水管理や自然災害管理などに携わり、水利局次長などを歴任。

1998年 国家自然災害委員会委員長

2006年 スイス環境庁次官 自然災害部門を担当(2010年より、気候部も担当)



ヨガナス アディカリ 氏(ブータン出身)

(独)土木研究所水災害リスクマネジメント国際センター専門研究員

政策研究大学院大学 非常勤講師

フィリピンの中ラル・ルソン州立大学を卒業後、北海道大学で博士号(砂防)を取得し、水関連災害やリスクマネジメント等の研究で活躍。2010年生物多様性条約締結国会議(COP10)のサイドイベントでパネラーをつとめる。

世界水フォーラム、国連世界水アセスメント計画への参画などを担当。



大井 英臣 氏 (独)国際協力機構地球環境部アドバイザー

1962年 建設省入省 主に防災、水資源を担当

1973年 外務省経済協力局

1977年 ESCAP台風委員会(マニラ)に派遣

1981年 国連災害救援調整機関(ジュネーブ)に派遣

1990年 国際協力事業団地球環境部アドバイザー

ネパールの治水砂防技術センタープロジェクトの初代チーフアドバイザー在職時、その貢献が評価され、ネパール国王より防災功労叙勲を授与。



吉友 嘉久子 氏

立山砂防女性サロンの会 アドバイザー

OFFICE・よしもと代表

人材教育講師として県内外で活躍。人材開発協会認定キャリア・カウンセラー

(財)砂防・地すべり技術センター理事、立山カルデラ砂防博物館理事

著書:「巨石が来た道」(社)北陸建設弘済会、

「立山の崩れと生きる」(社)北陸建設弘済会 他多数

